

だいほく

2019(令和元年)

No.650

5

農業
No.14

安全安心な
米づくりをこころがける

大町市 傳刀純司さん

【特集】 STOP農作業事故 明日も農業をつづけるために。

だいほくNEWS／女性部NEWS／営農アドバイス／ACB通信／JA直売所だより／JAインフォメーション／あづみ病院「くらしの健康百科」
国営アルプスあづみの公園／アルプスサロン／かあちゃんの味

安全安心な米づくりをこころがける

農繁期となり、大北地域でも各地で農作業が始まっています。特に水稲関係は田植え作業がピークを迎えています。大町市で農業を営む傳刀純司さん（39）もそのひとりです。

傳刀さんは今年で就農して3年目。水稲を中心に秋そばや加工用玉ねぎなどを栽培しています。幼いころから家では農業を営んでおり、携わることも多かったそうで、特に農機具に興味を持っていたとのこと。就農の経緯については「就農する前には工場や設備会社、農機具メーカーなどで働いていた。その頃から兼業で農業には携わっていた。その後、地元に戻り本格的に就農し、父親と農業をしたいと思い安曇野市の農業法人に就職。法人で農業について学んでいるなか、父親が亡くなった。そこから農業法人をやめて就農した」とのこと。急な就農ではあったそうですが、

農業法人で培った知識等も生かし、家族と協力しながら作業をこなす傳刀さん。「1年の作業の流れはつかめてきてはいるが、多少遅れてしまうこともある。また天候などにより、予想外のことも起きる。そういったことを記録して次の生産に生かしていくため日記をつけている。頭だけだと忘れちゃうから（笑）」と作業熱心な姿も伺えます。

また傳刀さんは、この3月に大町市の水稲若手農家で立ち上げた農業振興団体「のらら Norice No life」のメンバーでもあります。「会を通して同じような悩みをもつ若手農家同士で情報交換がより活発にできる。活動を通して横のつながりを大事にしたい」と話しています。

就農して3年目で家族や同じ若手農家とのつながりを生かし、農業に向き合う傳刀さん。今後の目標に

については「栽培面積の拡大や作業の省力化など様々な課題はあるが、色々と様子を伺いながら、自分の手が広げられる範囲内で少しずつ解決していければと思う。JAへの出荷はもちろん、個人販売の面においても力を入れていきたい。何より安全安心な米作りをこころがけて生産に取り組んでいきたい」と笑顔で意気込みを話していました。

◎今月の農業人 傳刀 純司さん

水稲（あきたこまち・コシヒカリなど）約3.5ヘクタール、秋そば約1.2ヘクタール、加工用玉ねぎ約7アールを栽培する。加工用玉ねぎは今年から始めたそう。で順調に育っているという。技術系の会社で働いていた知識や技術も生かし、農機具の整備などに生かしている。

「担当農指導員からの言」
中部営農センター 浅川 哲弘

近年、中小農家のお米づくりが出来なくなるなど、大規模農家への委託が進みつつある中、若手農家として、地元の農地を守り日々農業の発展に御尽力してもらっています。

家族経営の中、水稲面積は大規模面積にはおよばないところですが、今後、安定経営をめざし徐々に拡大していきたいという支援していきたいと思えます。

個人としても農業組織設立へ関与しているなど農業への熱心な考えを持っており、JAとしてその思いに応えられるよう支えて行きたいと思っています。



写真=1(中央) 育苗中の苗の様子を確認する傳刀さん(4月17日撮影)

写真=2(右下) 育苗ハウスに水を入れる傳刀さん。育苗後にはミニトマトを栽培したりなど育苗ハウスの活用にも取り組む。

写真=3(左下) 浅川営農指導員から育苗の指導を受ける傳刀さん。ハウスに入れる水の量などを確認していた。

直売所で就農を支援

農ある暮らしサポート直売所開設

当JAは県北アルプス地域振興局と連携して、大町市の農産物直売所「ええっこの里」に「農ある暮らしサポート直売所」を4月1日に開設しました。田舎暮らしへの注目が高まる中、JA職員が営農のアドバイスをしたり、移住・観光情報を提供したりして、農業や移住に関心を持つ人を支援します。直売所店内のイートインスペースを活用し、相談を行います。開設式では同地域振興局の滝沢弘局長と山田高司組合長が店舗入り口に看板を掛けました。山田組合長は「今回の取り組みを通じて、直売所に多くの人が集い、地域の農に触れ、農産物を味わってもらい、訪れる方、暮らしの方の笑顔づくりにつながってほしい」と話しました。



良質苗を供給

各育苗センターで水稻播種作業

当JAの各育苗センターで2019年産米の水稻播種作業が行われました。このうち大町市平の中部育苗センターでは4月1日から中旬にかけて播種作業が行われ、あきたこまちやコシヒカリ、もち米など6品種が1万7千枚ほどまかれました。管内全体では約10万枚播種し、農家に苗を供給します。播種は全自動播種機で行われ、土が敷かれた苗箱の上に播種し、土を被せるまで自動で行われます。今年は気温、降水量ともにおおよそ平年並みの予報で田植え時期も例年通りと見込んでいます。当JAでは胴割米の発生を抑制し、良質米生産に向けた対策として適期の田植を推奨しています。



懐かしの景色蘇る

ときわ支所で写真展示

大町市常盤の当JAときわ支所で4月15日から写真展が支所の入り口ホールで開かれています。展示されている写真は同地区組合員の丸山隆士さんが撮影したもの。「北の安曇野田植えのころに46年前のフィルムから」をテーマに昔の手植えの写真やその当時の風景写真など



10枚の写真が展示されています。丸山さんは「昔の田植え時期の様子を集めたので、支所を訪れる人になつかしさや当時の情景を感じてもらえれば」と話しています。写真展示は5月末まで行われています。



今年度計画など決議

J A大北機械銀行受託者部会総会開く

当JAは4月1日、大町市のJA本所会館で第29回JA大北農業機械銀行受託者部会通常総会を開きました。総会には部会員ら16人が参加。同部会伊藤宏昭部会長は「これから春の農作業が始まるが、機械で農作業事故等には気を付けて作業をしてほしい」とあいさつ。総会では平成30年度の事業報告・収支決算の承認、平成31年度事業計画・収支予算の決定など全3議案を決議しました。また、総会後には北アルプス農業改良普及センターによる農作業安全についての講演なども行われました。



野菜づくりの基礎学ば

大北園芸セミナー開講

当JAは4月12日、当JA主催大北園芸セミナーの開講式と第1回目講座を大町市のJA本所会館で開きました。この日はセミナー受講生16人が参加。開講前に窪田義雄常務は「猛暑など天候不順が続く近年、本セミナーでは皆さんの土壌、栽培管理についてなど様々な疑問に答え、講座を通して農産物の生産技術向上へとつながっていく」と話しました。第1回目の講座では北アルプス農業改良普及センターとJA営農部職員を講師に土壌づくりと肥料の基礎、野菜の栽培管理、また直売所担当者から出荷についての説明もありました。セミナーは1年を通して全6回行われます。



野菜の栽培管理を学ぶ

野菜作りに最適ぼかし肥も作成



当JA女性農業大学8期生は3月28日に大町市の本所会館で園芸講習会、4月17日には同市南部営農センターでぼかし肥づくりを学ぶ講座を開きました。両講座ともJA営農部園芸振興課の森山貴章課長を講師に行われ、畑の土づくりとレイアウトについて、ぼかし肥の効果・使い方などを実際に作りながら学びました。参加した受講生らは春の農作業が始まるのを前に、栽培上での疑問などを活発に質問していました。



春の農繁期始まりを前に 各地で園芸品目の栽培講習会



アスパラガス栽培講習会



ヒマワリ栽培講習会

当JAは3月29日、大町市の南部営農センターと中部営農センターでヒマワリ栽培講習会、4月5日にアスパラガス栽培講習会を大町市のJA本所会館で開きました。両講習会とも多くの農家が参加し、JA営農指導員や県試験場、種苗会社担当者などを講師に昨年度の生産販売実績と課題、今年度の生産販売目標について、これからの栽培管理の注意点について確認しました。特にアスパラガスでは引き続き新規栽培者等への苗代助成など生産振興を図っています。

生存保障最優績組合表彰など受賞

JA共済長野県推進大会

2019年度のJA共済長野県推進大会が4月11日、松本市の長野県松本文化会館で開催されました。この席上で当JAは2018年度の共済事業に対し、生存保障において特に優秀な成績を収めた組合に贈られる「生存保障最優績組合表彰」を受賞したほか、基盤強化活動優績組合表彰も受賞しました。また、優績ライフアドバイザーの部で最優績賞および生活障害共済で長澤岳志職員が受賞したほか、優績チーム賞を会染ブロック（松井功光・長澤岳志・花澤獎彦・遠藤学 職員）が受賞しました。日頃、地域組合員の皆様のご協力によって受賞したものです。皆様に感謝申し上げます。



食農教育の充実に協力

小学校へ食農教育補助教材を贈呈

当JAはJAバンクアグリ・エコサポート基金が発行する食農教育補助教材「農業とわたしたちのくらし」を大北管内12の小学校へ寄贈しました。このうち池田町会染の同町立会染小学校で4月16日、贈呈式を行いました。式では当JAの吉澤義文常務が5年生の代表児童5人に冊子約40冊を手渡しました。贈呈後、吉澤常務は児童らに「この本を通して、普段食べているお米や野菜がどのように作られて、みんなのところに来ているか流れを知ってほしい。食の大切さをまなんでもらえればうれしい」と呼びかけた。同校の赤羽久人学校長は「実際の農業体験ともあわせて、この教材を活用し、より農と食について学んでもらいたい」と話していました。



切さをまなんでもらえればうれしい」と呼びかけた。同校の赤羽久人学校長は「実際の農業体験ともあわせて、この教材を活用し、より農と食について学んでもらいたい」と話していました。



園芸講習会で悩み解決 女性部ときわ支部

女性部ときわ支部は4月12日、大町市の南部営農センターで毎年同時期に行っている園芸講習会を開きました。講習会には同女性部員11人が参加。同センターの徳武剛営農指導員を講師に、土づくりや連作障害の回避について、病害虫やおすすめの野菜品種について改めて確認しました。部員らは毎年野菜を栽培する中での病気や障害などの悩みを指導員に質問し、対処法や改善策などを学んでいました。



井戸端会議開く 女性部美麻支部

女性部美麻支部は4月18日、女性部員とJA役職員がJA事業について意見を交わす井戸端会議を大町市美麻の青貝ふれあいセンターで開きました。部員14人と山田組合長など役職員4人が参加。会議ではJAの支所やセンター・店舗の対応、5月の通常総代会にて協議する支所統廃合についてなど多くの意見・要望がでました。山田組合長は意見一つひとつに丁寧な答え、対応できそうなものについては検討していく、今後の事業に反映していくとしています。



協力して肥料づくり 女性部ときわ・平支部ほかし肥づくり

女性部各支部で



平支部



ときわ支部

毎年行われている「ほかし肥」づくりが今年も行われました。このうち平支部は3月27日、ときわ支部は3月28日に作業を行いました。ほかし肥は有機肥料で、米ぬか、油粕、魚かす、鶏糞、グアノ、ラクト菌などと水を専用の攪拌機で混ぜ、1か月ほどハウスの中などで発酵させ、乾燥したら完成します。参加した部員は「ほかし肥を使うと野菜に甘味が出て、おいしくできあがる。また自分たちで作るので安心して使える」と話していました。

水稻

北部営農センター小谷営農センター 青木 剛司

水管理の基本事項確認

- ★日中浅水、夜間深水で中干しまで管理しましょう！
活着までの水位は4～5cmを目安にしてください。
- ・低温が予想される場合には常時深水にするなど気象に合わせた管理を行いましょう。
- ・ガスが発生している水田は水をはらい、軽い中干しを行います。



除草剤使用のポイント

- ★水稻除草剤のほとんどは水中に土との間に除草剤の層を形成して効果を発揮します。
- ・除草剤の層に雑草の生長点が触れて枯れる仕組みをとります。
→草が伸びすぎると効果を発揮できなくなります。除草剤の使用時期を確認して適期を逃さないように使用しましょう。
- ・除草剤の成分が全体に広がり層を形成するまでに3日程度かかります。
- ・水がなくなり、除草剤の層が空気に触れると除草効果は低下します。
→散布後3日程度は水が持つこと、その後も地面を露出させない水管理ができることで本来の除草効果が十分に発揮できます。
- ・除草剤散布後に植え直しなどで水田内に入った場合も層を壊してしまいます。
- ★赤米発生圃場は除草剤の適期散布と抜き取りを実施してください。

農薬の使用にあたっては使用基準を遵守してください。

ラベルをよく確認し、使用した農薬名と日付は必ず記録しておきましょう！

◎大豆の播種時期になります

- ・標準的な播種時期は5月下旬～6月中旬です。
- ・湿害に弱いので溝を掘るなどの対策をとると良いです。
- ・前年に雑草が多かった圃場は適期を逃さず除草剤を散布するようにしましょう。



園芸

南部営農センター池田営農センター 浅田 聡史

春の畑準備について

【土づくり】

堆肥の効果 → 土壌中の微生物が増え、ふかふかな土を作ります。
団粒構造の形成につながり、養分を保持する力を高めます。
微生物の栄養源にもなるため、有機質の分解が早くなります。

土壌改良材の施肥 → 野菜は弱酸性の土壌が良いとされています。
作付け前にほ場の土壌改善をしましょう。



【排水、高畝対策をしっかりと行いましょう】

水田の後、野菜を栽培する場合は水がほ場に溜まりやすく、根腐れ、病気等の発生原因にもなるため、溝を掘るなどの対策をお願いします。

【堆肥の施用】

野菜作りの際には堆肥を必ず使用して下さい。(10aあたり10t目安)

【被覆資材の活用】

5月上旬までは遅霜の心配があります。パオパオや寒冷紗等の被覆資材を使用し、霜に注意するようにして下さい。

【マルチの活用】

春先はまだ、土壌中の地温が低いいため、黒マルチを使い、地温の確保に努めましょう。
また、除草効果や水分の蒸発を防ぐ効果も期待されます。

【よい苗の見分け方】

- ・葉が病害虫等に侵されていないもの
- ・徒長苗でなく、茎が太く、葉が青々しているもの
- ・花芽がついているもの



【定植】

- ・適期に定植を行いましょう。
 - ・土壌水分のあるうちに、マルチをかけて地温をあげておくと根の活着がよくなります。
- ※定植が遅くなったり、活着不良になった際には、薄めの液肥を数回あたえ、樹勢の回復を図りましょう!!



明日も農業を つづけるために。

これまでJA共済連が農家組合員の方々への保障提供を通じて
蓄積してきた大量の共済金支払データを分析することで、
今までは見えていなかった農作業事故の実態が明らかになってきました。
農作業の安全について、いま一度考えてみるとともに、万一来て備えて共済の加入も検討してみましょう。

協力:全国共済農業協同組合連合会(JA共済連) <https://www.ja-kyosai.or.jp>

図表1 農作業事故の全体像



図表2 農作業の特性と事故の関係

農作業の主な特性		データの検証結果	まとめ
① 環境	斜面、高所作業が多い	「転倒(同一平面)」「墜落」が事故全体の過半数を占める	事故が起こりやすい
	狭く暗い施設、炎天下が多い	・施設事故は約2割を占める ・発生時期は7~9月で約3割を占める	
② 物	さまざまな機械、用具、家畜を扱う	機械、用具、生物だけで約5割を占める 機械、用具、家畜の事故の重症度は他の事故よりも高い	重大事故につながるやすい
	高齢者が多い	高齢なほど重症度が高い	
③ 人	ひとりでの作業が多い	事故後すぐに発見されないケースが散見される	

死亡以外のけがも含めた農作業事故の全体については、統計データの不足からこれまで明らかにされていませんでした。JA共済連では大量の共済金支払データを分析することで、後遺障害事故は死亡事故の約2倍、傷害事故は死亡事故の約224倍起きていることを確認しました。この倍率を農林水産省の死亡事故調査(2016年)の312件に掛けることで、農作業事故が年間約7万件発生しているものと推計しています(図表1)。

氷山の一角だった死亡事故
年間約7万件の事故が発生

なぜ農作業事故がこれほど多いのでしょうか。事故には、場所や天候といった「環境」、農機具や生物などの「物」、作業者である「人」という三つの因子があります。それぞれの因子について、農業ならではの特性があり、三つの要因が積み重なることにより、「事故の起こりやすさ」や「重大事故へのつながりやすさ」が大きくなってしまっている(図表2)。

なぜ農作業事故が起こるのか



特に注意したい「物」の事故

重大事故は一度起されば今後の生活に大きな影響を与え、農業の継続が困難になることもあります。
とりわけ機械や用具などの「物」による事故は、重大事故につながりやすく、注意や対策が必要です。



対策 バックの際は必ず後方を確認。ロータリーと足の位置は余裕をもって



対策 昇降路や公道ではブレーキの連結ロックを。降車時は後ろ向きに



対策 整備は、必ず回転を止めて行う



対策 はしごや脚立は安定させて設置。高所作業では必ずヘルメットの着用を



映像で学ぶ農作業事故

『明日も農業をつづけるために。』公開中

JA共済ホームページ「TVCM・映像ライブラリ」からご覧いただけます。
<http://www.ja-kyosai.or.jp/enjoy/cf/index.html>



イラスト:ゆきたけし



のらのら～No rice No life～



大町市内の若手水稻農家が、会員相互の親睦及び技術向上、大町市のお米の認知度・ブランド力を高め、市の農業・地域振興を図ることを目的とした団体「のらのら～No rice No life～」を立ち上げました。

立ち上げたきっかけは、水稻農家仲間との会話の中で「農家同士の情報交換の場があれば」と話が出たのが発足のきっかけ。

今後の活動として、食味向上・増収のための栽培試験、食味コンテストへの出品、新技術・省力化・ICT技術等の導入と検証、ふるさと納税や輸出等販路拡大に向けて取り組むとしています。

GAPへの取り組み



GAPとは「良い農業の実践」という訳で、農産物や労働の安全性の確保や環境の保全に向けて、適正なより良い農業を実践していくことです。

JA大北でも、農産物を出荷する農家に対して、長野県GAP生産者確認表でGAPへの取り組みに努めていきます。今後、講習会などで指導していくのでよろしくお願いします。

無料職業紹介所 求人情報

届出受理番号20-特-000062

農業に興味のある方！
空いた時間を有効に使いたい方！
求職者登録をしてみませんか。
求職者の条件等をふまえ、
求人農家さんとマッチングします！
お気軽にご相談ください。



当農家対策支援室が行う無料職業紹介所では、求人・求職者を募集しています。職種は農業です。HPにて随時情報を更新しております。

<http://www.ja-daihoku.iijan.or.jp/>

お問い合わせは

大北農業協同組合無料職業紹介所
農家対策支援室(営農部)

0261-22-1842

または各営農センターまで



牡牛座

4/20～5/20

全体運／のんびり構え過ぎてしまう傾向がチラリ。必要な仕事は後に回さず、早めに済ませて。気晴らしには芸術鑑賞を
健康運／ウオーキング吉。好影響が期待できそう
幸運を呼ぶ食べ物／インゲン



牡羊座

3/21～4/19

全体運／コミュニケーション運が活性化。初対面でもフランクに話しかけるとラッキーな結果に。新しい事を始めるのも◎
健康運／食べ過ぎ注意。消化の良い食材に注目を
幸運を呼ぶ食べ物／さんしょう



JA直売所だより

日頃はJA大北農産物直売所をご利用・ご出荷いただき、誠にありがとうございます。

気温も高くなり、いよいよ本格的な農繁期になってきました。GW中は県内外よりたくさんのお客様が、山菜を求め各直売所に立ち寄っている様子でした。また、地元のアスパラガスも最盛期になりそうです。

大町市常盤 ええっこの里

◎週末セール

5月17日(金)～18日(土)

5月31日(金)～1日(土)

※セールの日程は変更となる場合もあります。

4月の状況

アスパラガス、山菜(ふきのとう、こごみ、行者にんにく、わさびの花など)が出荷されています。

●これからの出荷最盛になる品目

アスパラガス・ほうれん草・玉ねぎ・小松菜・野菜苗・花苗・たけのこ・わらびなど

JA大北オリジナル商品、

米粉うどん・米粉らーめん・米粉ぱすた好評発売中です。

山菜採りシーズン

有毒植物の誤食に注意しましょう!



山菜採りのシーズンを迎えました。この時期に特に気をつけていただきたいのが有毒植物の誤食です。毎年、有毒植物の誤食による食中毒が後を絶ちません。

山菜取りをする際には以下の3つのポイントに注意しましょう。

●よくわからない植物は、絶対に「採らない、食べない、出荷しない、人にあげない」
(新芽や根だけで、種類を見分けることは困難です。)

●食べられる山菜や野草の「特徴を完全に覚える」

●スイセンなど身近な植物をむやみに食べない。

(スイセン、スズラン、フクジュソウ、レンゲツツジ、アジサイなど身近な植物でも有毒成分を含むものがありますので、むやみに食べることはやめましょう。)

以上のことに注意しながら、怪我をしないように山菜採りを楽しんでください。

全店よりお知らせ

新規出荷者随時募集中です!

詳しくは各店へお問い合わせください。



蟹座

6/22～7/22

全体運 / 気が穏みやすい月。慣れている作業でも油断は禁物です。また、うわさや誤情報に振り回されないよう、うのみは×
健康運 / 慌てるとけがの暗示。深呼吸で冷静に
幸運を呼ぶ食べ物 / 梅



双子座

5/21～6/21

全体運 / 目新しいことに興味を持つと、素晴らしい展開に。好奇心を刺激されたなら、ぜひ挑戦を。イベント参加も正解
健康運 / 栄養バランスが偏りがち。改善に努めて
幸運を呼ぶ食べ物 / クレソン

ローン・年金相談会

年金のご相談には基礎年金番号、年金手帳（配偶者のものも）、印鑑をご持参ください。

※随時、年金相談を受け付けております。詳しくは、各支所金融共済課までお問合せ下さい。

**毎月第2・第4日曜日は、
休日ローン・年金相談会の日です!!**

※事前のご予約があればスムーズな相談が行えます。

日程 (時間:すべて9時～16時)	年金相談 (開催場所)	ローン相談 (本所アプロード1階になります)
令和元年5月12日(日)	○(アプロード1階)	○
5月26日(日)	○(アプロード1階)	○
6月9日(日)	○(アプロード1階)	○
6月23日(日)	○(アプロード1階)	○

JA大北ローン相談センター TEL.29-7121

■報告事項

専門委員会報告、3月末事業実績および3月末組合員新規加入状況について、長期構想・後期中期計画(H28-H30)の総括およびJA大北自己改革行動計画平成30年度実績について、平成30年度単体自己資本比率算出結果及びリスク算出結果について、リスク管理委員会設置・運営要領の制定について、優良組合員等の表彰について、全国農業協同組合中央会の監査報告について、平成30年度決算監事監査報告について、金融円滑化にかかる措置の実施状況について、貸出金利の改定について、SPF臭気調査の実施について、主な会議・行事について、その他

■協議事項

- (1)第54回通常総代会について
- (2)平成30年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、注記表及

び附属明細書の承認について

- (3)外部出資金(系統)の増資について
- (4)文書規程の変更(案)について
- (5)旅費規程の変更(案)について
- (6)定款変更に伴う監事監査規程の改定(案)について
- (7)内部監査規程の変更(案)について
- (8)ときわ生活店舗の委託について
- (9)(有)大北アグリサポートにおける監査役の改選について
- (10)旧社直売所施設の賃貸について
- (11)平成31年度品目別手数料率および機械利用料金について
- (12)貸出先について

■その他事項

理事会 (4月26日開催)

ねんきん ご紹介大作戦

期間中、新たに長野県下JAにて公的年金のお受け取りを開始されたお客様、またそのお客様をご紹介いただいた方のお二人に、「選べる5つのプレゼント」を差し上げます。
ご夫婦、親子、お友達に、ご近所さん、長野県JAバンクで一緒に。

対象期間

2019年3月1日(金)～2020年2月29日(土)

【ご紹介者さまは、県下JAにて年金をお受け取りいただいている方に限ります】

詳しくは、お近くの支所または本所金融部まで(TEL.22-1843)

自動車税納付のお知らせ

「済ませてね!忘れず早めに 自動車税」

今年度の自動車税の納期限は5月31日(金)です。納税通知書は5月中旬頃までにお手元に届きますので早めの納税をお願いします。

農業協同組合・金融機関・郵便局・コンビニエンスストア・県税事務所窓口、ペイジー、クレジットカードによる納付ができます。ペイジー、クレジットカードによる納付の場合は領収書、納税証明書が発行されません。納付後すぐに車検を受ける場合や納税証明書が必要な場合は、金融機関等の窓口で納付してください。

お問い合わせは、中信県税事務所大町事務所 電話(0261)23-6505まで

当JA発行文書の改元対応についてのお知らせ

令和元年5月1日からの改元に伴い、当JAが発行する文書の一部について、元号のみを訂正する場合、訂正印を用いないことがありますので、あらかじめご了承ください。



乙女座

8/23～9/22

全体運 / 思うようにならない出来事が多くなるかも。今できることに心を込めてみましょう。開運には花や樹木に触れて
健康運 / すまず。マッサージをすると好影響大
幸運を呼ぶ食べ物 / 葉ショウガ



獅子座

7/23～8/22

全体運 / 人間関係が広がりを見せる予感。習い事や地域の集まりなどには気軽に顔を出して、グループレジャーも幸運
健康運 / ストレス解消には手軽な体操がお勧め
幸運を呼ぶ食べ物 / ジャガイモ

未来を拓く協同組合

JAと農業

監修＝JCA
(日本協同組合連合会)

JAグループの基本的な取り組み

2019年3月に開催した第28回JA全国大会では、3つの危機を突破し、「組合員とともに農業・地域の未来を拓く」ことを取り決めました。3つの危機とは、担い手不足や高齢化などの「農業・農村の危機」、JA組織基盤の弱体化と事業取扱高の減少という「組織・事業・経営の危機」、*わがJA、意識の低下などによる「協同組合の危機」です。

これに対する、JAの基本的な姿勢は「協同組合の原点に立ち返り、組合員の『声』に基づく運営を徹底する」ことにあります。JA役職員は日常的な対話を通じて組合員との相互理解を深め、自己改革の取り組み実績等を伝えとともに、組合員の評価や新たなニーズを把握します。そして、地域の特性を生かして、創意工夫を凝らした個性ある取り組みを展開します。

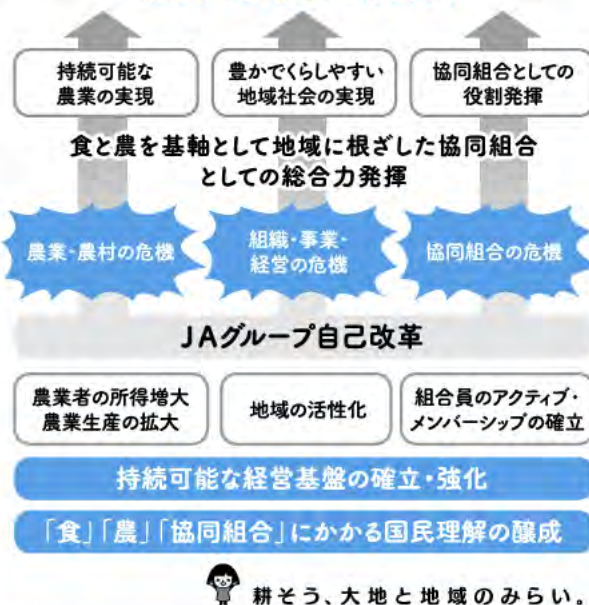
話解説

【JA全国大会】(じえいえいぜんこくたいかい)

3年に1度、全国のJAの代表者が集まり、JAグループの目指す方向などを決定する大会。第28回大会では、自己改革の基本目標である「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」へのさらなる挑戦と、それを支える持続可能な経営基盤の確立・強化を重点課題として、「創造的自己改革の実践」を提起しました。

第28回JA全国大会 創造的自己改革の実践

組合員とともに
農業・地域の未来を拓く



耕そう、大地と地域の未来。

JA大北オリジナル レンタル機種

自動斜面草刈機

斜面草刈りをもっと便利に!

ISEKI アグリ SP シリーズ

料金 1日/5,000円(税込)
半日/2,500円(税込)



手押しタイプ 播種機

溝つけから、種まき・土かぶせ、鎮圧までの工程が一度に行えます!

さんべえ HS-300 シリーズ

料金 1日/1,000円(税込)



耕うん機

硬い畑でもしっかり耕運うん
手軽にうねが立てられる!

ISEKI KCR シリーズ

料金 1日/3,000円(税込)
半日/1,500円(税込)



お近くの農機センターまでお問い合わせください



蠍座

10/24~11/22

全体運 / あれこれ思い悩み、暗い顔で過ごしがち。自分の本当の気持ちと正直に向き合ってみて、笑顔キープも忘れずに
健康運 / 体を動かさば、日頃の鬱憤(うっぷん)解消が可能
幸運を呼ぶ食べ物 / ビワ



天秤座

9/23~10/23

全体運 / 思い切りが良く、チャンスをゲットしやすい時期。ひらめきを信じて動いて。しっかり目的意識を持つのも大事
健康運 / 疲れを感じやすい気配。休息を心掛けて
幸運を呼ぶ食べ物 / バブリカ



口腔ケア!?



学んでみたい方、研修会に参加して一緒にやってみませんか？

口腔ケアは、医療および介護の現場で必須のケアとなりました。

多くの方に口腔ケアを身につけていただき、疾病予防、生活の質の向上、

健康寿命の増進に役立てていただきたいと思います。初心者もお気軽に参加できる内容です。

- 日 時：7月7日 9:00～12:30
- 会 場：北アルプス医療センターあづみ病院 外来棟2階会議室他
- 持ち物：手鏡、タオル、筆記用具
- 定 員：①入門コース ②実践コース 各12名
- 内 容：①入門コース…口腔ケアを受ける側になって体験
②実践コース…ベッドの上、車いす上で口腔ケアを実践
- 対 象：口腔ケアを日常的に行っている方

募集締切／6月14日

お申込先

北アルプス医療センターあづみ病院に下記申込書を記入の上
いずれかの方法でお申し込みください。

- 2F 歯科口腔外科窓口
- ファックス／0261-61-1168
- メール／az-kouge@janis.or.jp

お電話でのお申し込みは
受け付けておりません。

お問い合わせ／電話0261-61-1168(13:30～16:30)

ふりがな			(希望コース)	(参加回数)
氏名			入門・実践	初回・2回目
住所				
電話		ファックス		
Email				
ご職業				



山羊座

12/22～1/19

全体運／何かと消極的になってしまいがち。内にこもりやすく、好機に気付かず、逃しがちです。前向きな発想を大切に

健康運／無理は禁物。規則正しい生活を目指して

幸運を呼ぶ食べ物／ミョウガ



射手座

11/23～12/21

全体運／いろいろな分野に興味を感じるものの、飽きっぽくなっているよう。手を広げ過ぎるのは避けて。観劇にはつき

健康運／梅雨冷えにご用心。軽い運動が開運の鍵

幸運を呼ぶ食べ物／カワハギ



アルプスあづみの公園【大町・松川地区】通信

【あづみの公園からお知らせ】

アルプスあづみの公園(大町・松川地区)では、スプリングフェスタ2019を開催中!ヤマツツジからレンゲツツジへと見頃が替わるツツジの開花リレーや、週末を中心に開催する様々なイベントなど、春の公園は魅力がいっぱい!また、今年は「信州花フェスタ2019」のサブ会場となっていますので、合わせてお楽しみください。詳しくは公園ホームページをご確認ください。

公園でクッキング体験

地元の産物や旬の食材を使ったクッキング体験を毎週末開催しています。30分程度の簡単な調理なので、ちびっこにもおススメです!



ほおば
朴葉まき

- 開催日/5月11日(土)・12日(日)…緑の蒸しパン
5月18日(土)・19日(日)…花まるパンケーキ
5月25日(土)…五平餅づくり
5月26日(日)…ピザづくり
6月 1日(土)…どら焼き
6月 2日(日)…朴葉まき
- 時 間/9:30~13:30(食材がなくなり次第終了)
- 場 所/森の体験舎
- 参加費/100~500円

フラワー ボトル教室

生の花を、美しさを保ったまま瓶の中に閉じ込めるクラフト教室です。



- 開催日/6月15日(土)・16日(日)
- 時 間/①10:00~、②13:00~
- 場 所/レンタル棟
- 参加費/1000円(要事前申込み・先着各10名)

スイセンの掘り取り体験

見頃を終えたスイセンの球根を掘り取ります。上手に管理すれば、来年もきれいな花を楽しめるかも?!



- 開催日/5月12日(日)
- 時 間/13:00~16:00
- 場 所/れき原の花畑
- 参加費/無料
- 備 考/・袋や掘り取るための移植ごて等は、各自ご用意ください。
・参加状況等により、持ち帰りの球根数を制限させていただく場合があります。

あづみのクラフトマルシェ

さまざまなクラフトが楽しめるワークショップ&展示販売!



- 開催日/6月8日(土)・9日(日)
- 時 間/9:30~16:00
- 場 所/入口広場

信州花フェスタ (サブ会場)

花と緑の祭典「第36回全国都市緑化信州フェア」のサブ会場となります。



- 期 間/4月25日(木)~6月16日(日)
- ※開催期間中は無休で開園。
- ※お問い合わせは、信州花フェスタ2019事務局(0263-50-8690)まで。

お問い合わせ、受付時間など、詳細はアルプスあづみの公園大町・松川地区管理センターへお問い合わせください。

TEL:0261-21-1212

※詳細は公園ホームページでもご確認ください。

公園ホームページ <http://www.azumino-koen.jp/>
Facebook <https://www.facebook.com/azumino.OM>
Twitter https://twitter.com/azumino_om
LINE @azumino.park



魚座

2/19~3/20

全体運 / 手抜きはトラブルを招くもと。心を込めて臨むのが好運の呼び水に。部屋の模様替えも運氣アップが期待できます
健康運 / シェイプアップに励むと確かな手応えあり
幸運を呼ぶ食べ物 / ラッキョウ



水瓶座

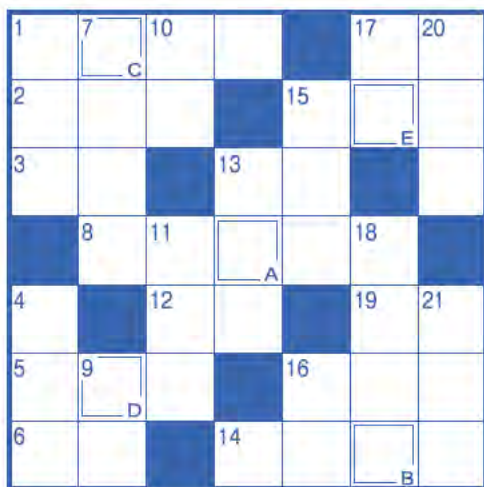
1/20~2/18

全体運 / イマジネーションが豊かになる期間。お好きな創作活動に励んでみては。プレイスポットに足を運ぶのもグッド
健康運 / スタミナが不足気味。睡眠はたっぷりと
幸運を呼ぶ食べ物 / カツオ



頭の体操 クロスワードパズル

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



●タテのカギ

- 1 人に相談すると解消することも
- 4 障子やふすまをはめす
- 7 ガロのヒット曲「——街の喫茶店」
- 9 改札やホームがあります
- 10 漢字では「茱萸」や「胡頹子」と書きます。サクランボに似た実がなります
- 11 舞台の上で演じられるもの
- 13 子守熊ともいわれるオーストラリアの動物
- 15 太陽の光がよく当たる場所
- 16 ——遣い ——口 ——足
- 17 夏至は一年で最も——が短い日
- 18 日本三景の中で一番北にあるのは
- 20 平熱よりも少し高め
- 21 人家の軒先に巣を作ることあります

●ヨコのカギ

- 1 雨の多い時期に活躍する履き物
- 2 ネギやごま、七味唐辛子など
- 3 ショッピングモールにはたくさん並んでいます
- 5 新進——の芸術家
- 6 吸ったり吐いたりします
- 8 融通が利かない人
- 12 父の日に、黄色い——の花を贈る習慣もあります
- 13 物を非常に細かく砕いた状態
- 14 未熟なうちに収穫した大豆
- 15 ランチの後にうとうと
- 16 歯磨きをして予防します
- 17 もしものときのために準備しておく物。スベアともいいます
- 19 トイレットペーパーの芯やちくわのような形のこと

① クロスワードパズルの答えは、**はがき**、**応募方法**に
② JA大北広報に対するご意見、日頃印象に残ったできごと（みんなの声「コーナー」で紹介する場合）があります。（ご了承下さい。）
③ 住所氏名年齢電話番号
以上を明記のうえ、左記の宛先までお送り下さい。
毎月、正解者の中から抽選で5名の方に賞品をプレゼントいたします。当選者の発表につきましては、賞品の発送をもつてかえさせていただきます。

ご応募に際して取得した個人情報、賞品発送以外には使用いたしません。

締め切り／5月30日必着

メール・FAXでも受け付けています。

FAX: 0261-23-4831

メールアドレス

kouhou@dhk.nn-ja.or.jp

大町市 大町
字光明寺三〇九一

JA大北広報係

62

●4月の答え

シヤクナゲ

ア	ヤ	メ	ホ	コ	リ
マ	ナ	イ	タ	サ	ヤ
キ	シ	イ	チ	ジ	ク
ヒ	ア	シ	カ	ゴ	
ナ	イ	シ	ヨ	ユ	
ゲ	タ	ク	ロ	ウ	ト
シ	チ	ミ	カ	ゲ	キ

みんなの川柳

元号が 納まるところに 納まった

野口五郎岳

ふきのとう カラツと揚げて 味見する

さくら

芝の里

里山の老婆

川柳の募集について

「情報誌だいほく」では川柳を募集しています。身の回りで起きた出来事や普段思っていることなどを川柳にしてみませんか？ハガキに「川柳、氏名、年齢（〇〇歳代）ペンネーム」を記入の上、応募は下記のあて先までお願いします。eメールやfaxでも受け付けています。

◎毎回りんご娘、だいほくごどもくらぶを楽しく拝見します。知り合いのお子さんが出てたり、知ってるお店で働いてたり……
白黒村 70歳代 男性
編集より／毎月読んでいただきありがとうございます。西コーナーとも当JA管内の方をひとりずつ取り上げ、紹介をしております。これからも多くの方を当該で紹介していきたいと思っております。また、ご近所やお知り合いに紹介できそうな方がいれば、ご連絡もお待ちしております。

みんなの声コーナーではお便りをお待ちしています。身近な出来事など、ハガキに書き、下記のあて先までお送り下さい。eメール・faxでも受け付けています。

応募先

〒398-0002
大町市大町字光明寺3091-1
JA大北 広報担当 迄

FAX.0261-23-4831

eメールアドレス
kouhou@dhk.nn-ja.or.jp

応募先



みんなの声

読者のコーナーです。
写真やイラスト・絵手紙
など大募集!!

◎四月に入り思いがけない雪。早く暖かくなり農作業ができ、新鮮な野菜を作り食べたいです。
池田町 70歳代 女性
編集より／4月初旬には降雪もあり、大北地域では比較的遅めの春到来となりました。そして5月になり、気温も上がりはじまり、いよいよ農作業も本格化してきましたね。外に出て作業をする機械が増えるかと思いますが健康や安全には十分気を付けて作業をしてください。

◎秋にうえたチューリップの花が咲き始めました。いよいよ春本番。いろいろな花が咲くのが楽しみです。
大町市 90歳代 女性
編集より／春は特に色々な花が咲き、まわりの景色も気になりますよね。自分の家の庭を見回しただけでも花壇などから花のつぼみが、5月に入りましたが、季節による風景などの変化をこれからも楽しみながら過ごしたいですね。



りんご娘

中原 ^{かなこ} 可南子さん (23) 松川村



～親身な対応ができる職員を目指す～

●仕事は

松川村役場で総務課財政係として地方交付税の関係、村の予算編成などを担当しています。県外の大学卒業後、自分の生まれ育った地元で働きたいという思いがあり、役場に就職しました。準職員を経て今年から正職員。数字の関係でなかなか難しい仕事ではありますが、先輩職員方から色々教わりつつ、日々勉強しながら業務に取り組んでいます。

●農・食に対する思い・イメージは

家では父親が家庭菜園として、畑で野菜を栽培しています。そういった野菜を食べることは多いです。また、知り合いのリンゴ農家さんからリンゴをいただいて食べることもあります。ありがたいことだと思っています。

●休日・趣味は

休みの合う友達と買い物に出かけたりすることが多いですね。家にいるときは読書をしています。大学の時には日本史関係の研究会で活動していたのもあり歴史は好きです。

●これからの夢・目標は…

まだまだ覚えることも多くありますが、役場の職員として地元住民の皆さんに顔を覚えていただき、対応する時も、親身になって相談にのれるような職員を目指したいです。

このコーナーは「JA共済こどもくらぶ」の協力で大北地域に住む子どもさんたちを紹介していきます。JA共済やこどもくらぶについてはお近くの支所、本所共済部(Tel.: 221815)まで。



元気いっぱいの子で日々すくすくと成長している三葉ちゃん。名前の由来は緑の豊かな時期に生まれたのと響きの良さから。外へお散歩や村の施設に遊びに出かけることも多いそう。すべり台やつみ木をするのが好きとのこと。自分から積極的に動くタイプであり人見知りをしない三葉ちゃん。将来について両親は「健康第一で、ありがとうやごめんなさいなどあいさつがしっかりとできる子に育ってほしい」と話していました。

松川村

父／前澤 健太さん
母／沙紀さん
長女／三葉ちゃん(11か月)

だいほく
こどもくらぶ



ざんせつ

5月になり、31年間続いた平成時代から令和へと変わりました。令和になり第1回目のざんせつとなります。これからも情報誌だいほくをよろしくお願ひ致します。

さて、元号改正による10連休(ゴールデンウィーク)が4月終わりから5月初めまででありました。旅行に行かれた方、家でゆっくりされた方、農作業に勤しまれた方など色々な方がいると思います。特にお休みだった方はなんだかだるい気分になるかもしれませんが、気持ちを切り替えて頑張りましょう！

田中



地域と農業
暮らし支える
新鮮情報
お届けします。

購読のお申し込みはJAへ
購読料 1ヵ月 2,823円(税込)
協同の輪を広げ 自己改革を進めよう JAグループ情報共有運動

日本農業新聞
http://www.agrinews.co.jp

かあちゃんの味

地元の料理をJA大北女性部員の
皆さんが紹介します。

今月は、池田地区支部

りんごと木の実のケーキ

材料 (天板1枚分)

- りんご…小3個(中なら2個)
- くるみ…1カップ(80~90g)
※少なくとも、他の木の実でもよい
- 砂糖…150g
- バター80g(湯せんして100cc分)
※サラダ油、マーガリンでもよい
- 卵…2個
- 小麦粉(薄力粉)…220g
- ベーキングパウダー…小さじ1/2
- バニラエッセンス…少々
- シナモン…少々
- 塩…少々

用具

- ・ボール中×1 大×1
- ・おわん 天板 ふるい
- ・包丁とまな板 泡立て器 竹串
- ・さいばし
- ・オープンペーパー30cm巾



作り方

- ① はじめに分量を正しくはかる
- ② 小麦粉、ベーキングパウダー、シナモン、塩をまとめてふるいにかける(ボール中)
- ③ バターを湯せんできかしておく。
- ④ リンゴは八つ切りにしてから、5mmくらいの薄さに切る。くるみはきざむ。
- ⑤ バターと砂糖泡立て器でまぜる。(砂糖は2回くらいに分けて入れる)
- ⑥ 卵をとく。⑤から⑥の中へ入れてまぜる。
- ⑦ ⑥のところへりんご、くるみ、小麦粉、ベーキングパウダー、シナモン、塩を入れて、菜箸でまぜる。バニラエッセンスも入れる。
- ⑧ オープンペーパーで作った箱型(または、オープンペーパーをしいた天板)に⑦を入れて焼く。まん中を竹串でさして、ついてこなければ完成。

今月のポイント!

写真の様にりんごを5ミリくらいの薄さに切り、フライパンにバターを入れて両面を焼き、種を流した上に並べて、シナモンを振ってからオープンで焼くとより一層美味しくなります。

JA葬祭 24時間受付

安心して、全てをおまかせ下さい。

◎搬送、通夜、法事にいたるまで対応いたします。◎個人葬から社葬まで、ご予算に応じて対応いたします。
◎寺院・公民館の葬儀の料理から後片づけまで、JAの葬祭担当がお手伝いいたします。

■式場 ■棚上げ会場 ■親族・寺社控室 ■通夜室 ■霊安室 ■70台収容駐車場 ■霊柩車・送迎用マイクロバス ※自宅・公民館・寺社等での出張葬も承ります。

JA大北 〒398-0001 大町市平7791-6 FAX.0261-26-3301

JA大北 〒399-8501 北安曇郡松川村7051-12 FAX.0261-62-1701

JAホールおおまち TEL.0261-26-3300

JAホールまつかわ TEL.0261-62-1700

ご利用の際は、上記の電話番号をご確認の上おかけ間違いのないようにご注意ください。

TEL.0261-26-3300